

2018年11月28日

各位

石油資源開発株式会社
 広報 IR 部
 (Tel: 03-6268-7110)

新規事業に係る専従組織の設置と役員への担当業務の委嘱について

石油資源開発株式会社（JAPEX、以下「当社」）は、当社の新たな事業機会を発掘する体制を強化するため、本年12月1日付で、新規事業に係る専従組織「新規事業推進室」を設置するとともに、当該組織に係る役員への担当業務の委嘱を決定しましたので、以下のとおりお知らせします。

1. 新規事業推進室の設置（2018年12月1日付）

当社は、本年5月に、2030年に目指す姿として「石油・天然ガス E&P(*1)とその供給事業基盤を活かした総合エネルギー企業への成長」を掲げた「長期ビジョン 2030」と、当面5年間の経営・事業の方向性と重点的な課題や取り組みをまとめた「中期事業計画 2018-2022」を公表しました(*2)。

この方針のもと、石油・天然ガス E&P や国内天然ガス供給（以下「従来事業」）の着実な推進に加え、従来事業で培った知見を活かし、また、低炭素化・脱炭素化などの地球規模の課題解決へ積極的な役割を果たすため、環境配慮型の新規事業の創出・拡大に係る体制の検討を進めてきました。その結果、継続的かつ機動的な新規事業の創出を担う専従組織として、本年12月1日付で「新規事業推進室」を設置することとなりました。

新規事業推進室は、当社の中長期的な事業構造の変革を視野に、新規事業の追求を主体的に実施することを目的とした、既存事業部門から独立した新組織です。当社の新規事業の創出サイクルを常に推進する組織として、新たな事業シーズの収集や、事業計画の立案・検討を担います。

当社グループが保有する技術や知見を活かせる新たな分野において、新規事業推進室は、独自の事業シーズの創出や全社的な新規事業のアイデア公募などをもとに、新規の事業案件候補を発掘し、部門横断的な取り組みや他社との協業を含めた、事業化の可能性検討やビジネスモデルの構築などに取り組みます。また、この取り組みにより事業化の目途がたった新規案件については、当該案件と関連性の高い既存事業部門へ、もしくは、推進のための新たな組織を設立して業務を移管し、事業として軌道に乗せることを目指していきます。

2. 役員への担当業務の委嘱（2018年12月1日付）

氏名	新職	現職
おおぜき かずひこ 大関 和彦	取締役 常務執行役員 海外事業統括、経営企画部担当、広報 IR 部担当、海外コマース室担当、 <u>新規事業推進室担当</u>	取締役 常務執行役員 海外事業統括、海外コマース室担当、経営企画部担当、広報 IR 部担当

※下線部が本日の委嘱

以上

注) *1： E&P (Exploration & Production) とは、石油・天然ガスの探鉱、開発・生産、および輸送・販売を行う事業のことです。

*2： 「長期ビジョン 2030」 および 「中期事業計画 2018-2022」 については、以下の当社開示資料をご覧ください。

「当社長期ビジョンおよび中期事業計画の策定について」 (2018年5月11日付)

https://www.japex.co.jp/newsrelease/pdfdocs/JAPEX20180511_LongVision%26MidPlan_j.pdf